

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2014年1月1日から2020年12月31日の期間に、胃上部の壁深達度T1リンパ節転移のない胃がんに対し腹腔鏡下あるいはロボット支援下噴門側胃切除術を施行された患者さん。			
② 研究課題名	鏡視下噴門側胃切除術における再建術式による術後栄養指標の比較検討			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年3月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	曾根田 亘	所属	胃外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	曾根田 亘	所属	胃外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	噴門側胃切除術(PG)は胃全摘術と比較し術後体重減少の少ない術式とされていますが、特に鏡視下手術において、術後の栄養学的な観点から再建方法を比較検討した報告は少ないです。今回鏡視下PGにおいて観音開き法再建(DF)とダブルトラクト法再建(DT)の術後栄養学的指標を比較検討することを目的としました。			
⑪ 方法	噴門側胃切除術を再建方法で比較し、周術期成績や術後2年間の体重変化、栄養指標の推移から、どちらが胃上部早期胃がんに対してより最適な術式であるかを検証します。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023年10月24日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長